

令和8年第1回定例会 一般質問通告一覧表

氏名(受付日時)	番号	質 問 事 項	質 問 の 具 体 的 な 内 容
1. 高峰 章 2月3日 9:00	1	小・中学校における学習支援員の配置について	① 当市の小学校における、学習支援員の役割の重要性について、市の認識を伺う。 ② 当市の中学校における、学習支援員の配置状況について伺う。
	2	狭山緑地フィールドアスレチック改修事業について	① 狭山緑地フィールドアスレチック改修事業の完了まで、全体的なスケジュールについて伺う。 ② 令和7年11月から12月に行われた「東大和市公園等再整備・管理運営方針（案）～パーク・グラデーションの実現に向けて～」に係るパブリックコメントより、市として何を読み取り、何を重視したのか伺う。 ③ 令和7年10月12日、狭山公民館で行われた第6回「東大和ヒトみらいトーク」において、和地市長は「都内最長のローラースライダーは白紙撤回する」との見解を示されたとお聞きした。「白紙撤回」という受け止めでよいのか伺う。
	3	東京2025デフリンピックについて	① 当市でデフリンピックが開催できたことによって、当市が他市、あるいは全国に誇れることとして、何を得たのか伺う。 ② デフリンピックの開催による、市の各所管の総括について伺う。 ア 障害者理解の観点から、デフリンピック開催による成果と反省点について伺う。 イ 児童・生徒に対する教育的観点から、デフリンピック開催による成果と反省点について伺う。 ウ 産業振興の観点から、デフリンピック開催による成果と反省点について伺う。
	4	庁舎1階ロビーのモニターについて	① モニターから配信している映像の内容は、どういった基準によるものなのか伺う。
	5	ちょこバスへのシルバーパス導入について	① 当市の「ちょこバスへのシルバーパス導入」について、市長会で提言していただいたことがあるのか伺う。あれば、その経緯及び内容について伺う。 ② 「コミュニティバスへのシルバーパス導入」は、都内で導入している自治体、導入していない自治体などばらつきがある。東京都全体の問題と捉える必要があると考えるが、市の見解を伺う。
2. 蜂須賀千雅 2月3日 9:00	1	市と災害時協定を結ぶ企業との取組の状況及び防災士の活用について	① 現状の協定の内容について ② 課題について ③ 今後の課題改善に向けた取組について ④ 防災士の令和8年度以降の活用について
	2	公共交通空白地域を解消するための取組について	① 公共交通空白地域の現状について ② 課題について ③ 今後の取組について

<p>3. 木戸岡秀彦 2月3日 10:09</p>	<p>1</p>	<p>防犯カメラ等の設置について</p>	<p>① 令和7年度から実施している防犯機器等導入費補助事業における防犯カメラ設置等の補助制度の申請状況について伺う。</p> <p>② 東京都が令和8年度から各自治体における防犯カメラ設置について、補助額を1.5倍にする方針を示している。当市において、補助制度を活用し、新たに、通学路や公園等に設置する必要があると考えるが、市の認識について伺う。</p> <p>③ 日本版DBSの導入に向け、子供の性被害を未然に防ぐため、こども家庭庁が令和8年12月25日施行の「こども性暴力防止法」のガイドラインにおいて、学校や保育所に防犯カメラの設置を推奨しているが、当市の認識について伺う。</p>
	<p>2</p>	<p>うまかんべえ〜祭について</p>	<p>① 市民などから再開を望む声を多く聞いている。市の認識と検討状況について伺う。</p>
	<p>3</p>	<p>健康施策の実施について</p>	<p>① これまでアピアランスケアに関する支援を求めてきたが、実施に向けた検討状況について伺う。</p> <p>② 令和6年第4回定例会後の難聴者に対する、各支援(補聴器助成、ヒアリングフレイルチェック、健康診査などにおける聴覚検査の実施等)の検討状況について伺う。</p> <p>③ 国立市はヒアリングフレイル予防事業として、予防講演会及び測定会を実施している。市民の関心が高く、好評であったと聞いているが、当市において、難聴の予防や聞こえの気づきについて考える講演会を実施できないか。</p> <p>④ 難聴はフレイルや認知症につながる可能性が指摘されているため、当市で実施している「もの忘れ相談会」や「ケアラーズカフェ」と併せて聞こえのチェックを実施できないか。</p>
	<p>4</p>	<p>小・中学校におけるタブレット端末の使用状況について</p>	<p>① 東大和市の学習用タブレット端末の使用規定について伺う。</p> <p>② タブレット端末を学習以外に使用しているケースが見受けられ、改善を求める声を聞いているが、市の認識について伺う。</p>
	<p>5</p>	<p>中学校の部活動について</p>	<p>① 部活動の活動状況と課題について</p> <p>② 部活動の数が減少している中、本人が希望する部活動がない状況や指導員の異動等による部活動の存続に不安があると聞いているが、市の認識と対策について伺う。</p>
<p>4. 森田 博之 2月4日 13:18</p>	<p>1</p>	<p>東大和市公共施設再配置計画と公有地の利活用について</p>	<p>① 公共施設再配置計画(素案)についてどのように評価しているか。</p> <p>② 学校を統廃合した後の跡地や集約後の公共施設跡地の活用の見通しについて</p> <p>③ 市内の国有地、都有地、市有地の利活用の見通しについて</p> <p>④ 今後、計画を進める上での課題について</p>

(森田 博之)	2	うまかんべえ～祭の中止判断と今後の考え方について	① 令和8年度も開催しないとした判断について ア 中止判断の理由について イ 判断に当たり、大きな課題と捉えた点について ② これまでの評価について ア うまかんべえ～祭が果たしてきた役割について イ 一方、課題と認識している点について ③ うまかんべえ～祭が担ってきた「にぎわいの創出」や「食を通じた地域活性化」について、今後の基本的な考え方は ④ これまで参加してきた出展者への対応について
5. 大川 元 2月4日 15:23	1	東大和市公共施設再配置計画について	① 素案を公表したことによる、市民からの反響について ② 現状における市民からの評価について ③ 今後の方向性について
	2	安定的な地域医療体制について	① 地域医療体制の整備状況について ② 関係機関との連携について ③ 地域医療の充実に向けた課題と今後の方向性について
	3	東大和市駅周辺のまちづくりについて	① 現状について ② 今後の取組について
	4	東大和市報について	① リニューアルされたことによる、市民からの反響について ② 現在の評価と今後の方向性について
6. 東口 正美 2月5日 14:55	1	雨水冠水対策について	① 「空堀川上流雨水幹線整備事業」の現状と今後について ② 新堀地域の雨水冠水の現状及び課題と解決のための今後の取組について
	2	「高次脳機能障害者支援法」施行について	① 高次脳機能障害について ア どのような障害か。 イ 東大和市内の高次脳機能障害の方の人数は ② 「高次脳機能障害者支援法」について ア 支援法の内容及び地方自治体の責務について イ 市内の当事者及び家族からの要望について ウ 支援充実のための今後の取組について
	3	「命の授業」について	① 東大和市内の小・中学校で行われている「命の授業」について伺う。 ア 現在の取組の内容・状況について イ 児童・生徒、教員、保護者、それぞれから寄せられている感想や意見について ウ この事業における予算の詳細について エ 今後の取組について
7. 金井 康哲 2月5日 15:54	1	キッチンカーを活用した地域活性化と防災力について	① 地域活性化におけるキッチンカー活用の可能性について ② 防災・減災の観点から見たキッチンカー活用の可能性について
	2	消防団を中核とした持続可能な地域防災力の強化について	① 消防団を取り巻く現状と課題について

<p>8. 佐竹 康彦 2月6日 11:09</p>	1	東大和市駅周辺のまちづくりについて	<p>① 令和8年1月に開催された「東大和市駅周辺まちづくりイベント」、並びに令和7年11月と令和8年2月に開催された「まちづくり意見交換会」の成果について伺う。</p> <p>② 「東大和市駅周辺のまちづくり」と関連性のある立川都市計画道路3・4・17号桜街道線の事業中区間の進捗状況及び未施工区間の検討状況について伺う。</p> <p>③ 都営向原団地の建て替え事業で創出された都有地並びに桜が丘の国有地の活用が、「東大和市駅周辺のまちづくり」に与える影響についての認識を伺う。</p>
	2	市内の公園整備について	<p>① インクルーシブ公園の整備に関する市の取組について伺う。</p> <p>ア 「東大和市公園等再整備・管理運営方針(案)」の策定過程において、市はインクルーシブ公園の整備についてどのように検討してきたのか。</p> <p>イ インクルーシブ公園整備に関して、市民からはどのような意見があるのか。</p> <p>ウ 今後、市はインクルーシブ公園の整備について、どのように取り組んでいくのか。</p> <p>② 中央地区における子どもの遊び場について</p> <p>ア 令和7年第1回定例会の一般質問で、中央地区における子どもの遊び場について取り上げた。その後、どのような検討がなされたのか伺う。</p> <p>イ 市は、庁舎中庭の利活用について、今後検討を行う予定でいるが、現段階における利活用の具体的なイメージはどのようなものか。</p> <p>ウ 中央地区における子どもの遊び場の整備に関する今後の市の取組について、市の見解を伺う。</p>
	3	高齢者施策について	<p>① 成年後見制度の活用について</p> <p>ア 東大和市における成年後見制度の活用の現状と、課題はどのようなものか。</p> <p>イ 市民が後見人として活動する「市民後見人制度」の市の見解と現状と課題はどのようなものか。</p> <p>ウ 今後の成年後見制度の活用促進に関する市の展望はどのようなものか。</p> <p>② 認知症の早期発見に資する取組について</p> <p>ア 現在市が実施している認知症初期集中支援チーム事業及び認知症検診の取組と成果について伺う。</p> <p>イ 認知症早期発見の取組として、次年度以降、どのような取組を展開していこうと考えているのか、市の見解を伺う。</p>

<p>9. 木下 富雄 2月9日 9:01</p>	<p>1</p>	<p>市民に対する情報発信について</p>	<p>① 市における市報、広報紙、ホームページ、SNS等の情報発信手段について、それぞれの利用状況及び想定する対象層をどのように整理しているのか。</p> <p>② 高齢者、子育て世代、働く世代など、世代や生活環境の違いにより情報取得に格差が生じているとの指摘についての市の認識は</p> <p>③ 各種制度や支援策について、情報が十分に届かないことにより利用に至っていない市民が存在する可能性について、市はどのように把握・検証しているか。</p> <p>④ 防災情報や緊急時の情報発信について、平時と災害時の双方において、確実に市民へ届く仕組みとなっているのか市の認識を伺う。</p> <p>⑤ 今後「発信しているか」のみならず「市民に届いているか」という視点に立った、情報発信の在り方を検討する考えがあるか伺う。</p>
<p>10. 尾崎 利一 2月9日 9:40</p>	<p>2</p>	<p>農業を活かした地場野菜と学校給食、市内飲食業を結ぶ地域循環型の食の仕組みについて</p>	<p>① 学校給食における地場野菜活用の現状と課題について</p> <p>② 農家側から見た学校給食との連携について</p> <p>③ 市内飲食業と市内農家の連携について</p> <p>④ 地域循環型の食の仕組みとしての政策的位置づけについて</p>
	<p>1</p>	<p>補聴器購入費助成など聞こえの支援について</p>	<p>① 令和7年第4回定例会では「共につくる東大和」で補聴器購入費助成条例を提案し、「やまとみどり」の賛同を得て共同提出したところ、賛成討論者はもちろんのこと、反対討論者全員が、補聴器購入費助成制度の創設を市に求める討論を行いました。この議会の意志をどのように受け止めているのか、伺います。</p> <p>② 市として補聴器購入費助成制度の創設を求めますが、いかがですか。</p>
	<p>2</p>	<p>都市計画道路について</p>	<p>2025年12月、「東京における都市計画道路の整備方針(案)」が示され、東大和市施行の優先整備路線として、立川3・4・26号線の新青梅街道から高木橋までの区間180m、立川3・4・17号線の南街5丁目から南街4丁目交差点を横切って向原6丁目、5丁目、ゆりのき通りに接続する区間840mが指定されています。以下、伺います。</p> <p>① 市は、15校の小・中学校の4割ないし3分の1を減らし、周辺の公共施設もなくして、残される学校に併設する計画を、主に財源難を理由に決定しようとしています。その一方で、多くの住宅の買収費用と道路築造費用など多額の費用をかけて、新たな道路整備を進めようとするのは理解できません。公共施設の更新や既存道路の補修・改善等に使うべきと考えますが、市の見解を伺います。</p> <p>② 直近で整備した立川都市計画道路3・5・20号線の概要について伺います。</p> <p>③ 東京都が優先整備路線として指定しようとしている市施行の2路線について伺います。</p>

(尾崎 利一)	3	公共施設再配置計画について	<p>公共施設再配置計画（素案）が発表されました。15校の小・中学校の4割ないし3分の1を減らし、周辺の公共施設もなくして、残される学校に併設するのが大きな柱となった公共施設大削減計画となっており、反対です。以下伺います。</p> <p>① 市の問題意識について、伺います。</p> <p>② 内容の詳細について、伺います。</p> <p>③ 進め方について伺います。</p>
	4	下水道の管理とウォーターP P Pについて	<p>市は、2027年度には、民間事業者と包括委託契約を締結してウォーターP P Pに踏み出そうとしています。下水道の安全、衛生環境等の保全・向上を脅かす恐れがあり、使用料のさらなる高騰を招きかねず、反対です。以下、伺います。</p> <p>① 下水道の管理状況と使用料の現状について伺います。</p> <p>② 下水道ウォーターP P Pについて、市の考えと取組を伺います。</p>
	5	国民健康保険について	<p>① 物価高騰の折、国民健康保険税を値上げすべきではないと考えますが、市長の見解を伺います。</p> <p>② 国民健康保険制度の課題について伺います。</p>
	6	国・都・市有地の活用、特に特別支援学校、特養ホーム、保育園など福祉施設、スポーツ施設等の整備・拡充について	<p>① 一貫して要求してきた国・都・市有地を活用した福祉・スポーツ施設の整備・拡充の課題について、現在の到達点とこの間の推移、市の取組や検討状況について伺います。</p> <p>② 「公園等再整備・管理運営方針(案)」について伺います。</p>
11. 関 綾子 2月9日 9:42	1	居住支援について	<p>① 住まいに困っている市民への対応について</p> <p>ア 市民からの相談を受ける窓口はどこになるのか。また、相談内容の詳細についても併せて伺う。</p> <p>イ 相談への対応や支援の現状について</p> <p>ウ 住まいの困難を解消するために、どういったことが課題であると考えるか。</p> <p>② 改正住宅セーフティネット法に基づく取組について</p> <p>ア 改正の内容について</p> <p>イ 居住支援協議会の設立について</p> <p>ウ 取組を進めるためにどういったことを行うのか。</p>
	2	環境保全の取組を市民みんなで進めていくことについて	<p>① 「環境市民の集い」について</p> <p>ア 「環境市民の集い」の果たしてきた役割について</p> <p>② 令和8年度から実施する（仮称）エコアクションフェスタについて</p> <p>ア どういったことを目指して実施するのか。</p> <p>イ 市民がどのように関わるのか。</p> <p>③ 環境保全への取組を市民が一緒に進めていくために、どのようなことを行うのか。</p>

(関 綾子)	3	東大和市公共施設再配置計画（素案）について	<p>① パブリックコメントの結果について ア どういった意見が提出されたのか。また提出された意見に対する市の考えは</p> <p>② 「みんなの学校」について ア 建物や設備はどのようなもので、学校活動とその他の活動でどのように使い分けるのか。 イ 集約される公共施設それぞれの機能がどのように保たれるのか。 ウ 「誰一人取り残さない」インクルーシブ教育をどのように行うのか。</p> <p>③ 「健康・福祉・子育て支援の拠点施設整備」について ア 拠点施設整備の意義について イ 男女共同参画センターの設置について、市の考えを伺う。 ウ 市民活動センターの設置について、市の考えを伺う。</p>
12. 上林真佐恵 2月9日 13:00	1	不登校を自己責任にしない取組について	<p>① 学びの保障の必要性和現状について</p> <p>② サポートルーム及び校内サポートルームの現状と課題について</p> <p>③ 学びの多様化学校について</p>
	2	学校教育費の保護者負担について	<p>① 現状について</p> <p>② 就学援助費制度をさらに充実させることについて</p> <p>③ 負担軽減のための取組と課題について</p>
	3	こども誰でも通園制度について	<p>① 本格実施に向けた準備状況について</p> <p>② 課題について</p>
	4	清原市民センターにおける証明発行・収納業務の廃止について	<p>① 公共施設における証明発行・収納業務の必要性について市の認識は</p> <p>② 現状と課題について</p>
13. 中野志乃夫 2月10日 9:08	1	電気自動車の普及・活用について	<p>① 市役所で使用している電気自動車についてプラス面とマイナス面は何か。</p> <p>② 市役所内駐車場に市民が利用できる充電スタンドは作らないのか。</p>
	2	ちょこバスについて	① 年末年始の時刻表掲示の対応について
	3	公共施設再配置計画（素案）について	① 素案における別紙1の「学校を時間帯に応じてみんなで使い合う」の具体的な内容を伺う。
	4	郷土美術館について	① 東大和市第二次基本計画（平成5年）で「郷土美術館の整備」とある。第三次計画（平成15年）での扱いも「継続」とある。第四次基本計画（平成25年）でも「（仮称）東大和郷土美術館の整備を図ります」とある。令和7年第3回定例会で「郷土美術館構想は作成していない」という答弁だったが、東大和郷土美術館という言葉はどのような経過で基本構想から消えてしまったのか。

<p>14. 荒幡 伸一 2月10日 9:39</p>	1	健康施策の拡充と周知啓発の取組について	<p>① 周りから理解されず、体調不良に苦しむ人たちへの支援について伺う。</p> <p>ア 聞き取り困難（L i D）／聴覚情報処理障害（A P D）への理解について</p> <p>a 国の取組を踏まえ、市の認識を伺う。</p> <p>b 学校での授業の理解が難しく、周囲とのコミュニケーションが取れないことなどから、いじめや、不登校につながる要因の一つとの声も聞かれる。各学校におけるA P D等で悩んでいる児童・生徒をどのように把握し、どのような対応をされているのか伺う。</p> <p>c 当市の公式ホームページへの掲載や講演会などでの周知が必要と考えるが、市の見解を伺う。</p> <p>イ 感覚過敏の人への理解について</p> <p>a 国の取組を踏まえ、市の認識を伺う。</p> <p>b 光や音に配慮した「感覚過敏対応スペース」の公共施設への整備について伺う。</p> <p>ウ 感覚過敏の人に優しい環境づくりについて市の考えを伺う。</p>
	2	新型コロナウイルス感染症対策について	<p>① 令和2年度から令和6年度までの罹患者の推移と傾向、また、予防接種の接種率の推移について伺う。</p> <p>② 感染すると特に死亡率が高い80歳以上の高齢者に、新型コロナウイルス感染症予防接種にさらなる補助が必要と考えるが、市の見解を伺う。</p> <p>③ 高齢者福祉施設における感染症対策への支援は引き続き重要であるとするが、現状どのような支援を行っているのか伺う。</p>
	3	犬・猫の救命講習の普及と共生社会の実現について	<p>① 令和4年度から令和6年度までの市内の犬・猫の登録頭数や飼育率の推移について伺う。</p> <p>② もしものときへの備えについて</p> <p>ア 犬・猫への心肺蘇生法等、適切な応急処置ができるようにときを捉えて救命講習の実施ができるか伺う。</p> <p>イ 基本的な応急処置を記したリーフレットやチラシ等による啓発資料の配布について伺う。</p> <p>ウ 市内の獣医師会やペットショップ、動物愛護団体との連携体制について伺う。</p>
	4	モノレール延伸に伴うまちづくりについて	<p>① モノレール延伸を踏まえたまちづくりの検討状況について伺う。</p> <p>② 狭山丘陵や多摩湖の魅力を引き出す取組の方向性について伺う。</p>
	5	小・中学校の学区の柔軟な運用について	<p>① 現在の学区の基準について伺う。</p> <p>② 指定学校以外に登校できる、現在認められている事由の基準について伺う。</p> <p>③ 今後の学区の基準の考え方について伺う。</p> <p>④ 学区境界線付近に住んでいる方の選択制の導入について、市の見解を伺う。</p>

15. 石田昭太郎 2月10日 11:35	1	市財政運営について	① 令和6年度に購入した基金を原資とした債券（国債）について ア 購入までの経緯は イ 運用実績の状況と効果は ウ 今後の方針は
------------------------------------	---	-----------	---